



第5条 助けてもらうこと

「お互いさま」 だれもがいつかは大切な人をなくし、苦しいときがあります。だからいま、辛いのなら、支えてもらってもよいのです。そして今度は、誰かにその恩を返したり、送ればよいのです。「助けて」は悪いことではありません。リブオン「大切な人をなくした人のための権利条約」より



仏教壯年、いつまでも青春

7月23日(日)夕刻より集まり、本堂でのおつとめ、そして恒例のバーベキューのはじまりです。今年は、いつも宴を盛り上げてくださっていた豊ヶ丘の泉さんが正月ご往生されましたが、先人を偲びつとも、残った皆で盛り上げようとそれぞれに御協力頂きながら、初参加の方もお肉に、ビールにと箸が進みました。会員のご家族の方にもお世話になりありがとうございました。カラオケ、ギターの生演奏。



そしてトランペットの演奏へと。境内は、食と音楽とにぎやかな笑い声に包まれたひと時でした。



7月30日(日)曇天でムシムシとした中、仏教婦人会員の方々46名のご参加をいただき、今年も墓地清掃をお世話になりました。暑さで傷んだ華を花筒から出し、それぞれ墓の周囲、道の草を取っていただきました。



当日ご都合のつかない方も、前もって、きれいにされたりしていて、皆さんのご協力により早く終わることができました。お盆までは、まだ日にちがあり、暑さに負けず草も元気で生え茂ってきます。薬を討っていただいたりもしますが、お参りの折には、それぞれのお家での清掃いただきますようご協力、よろしくお願ひいたします。ご参加の皆さんありがとうございました。



連日猛暑が続きます。今年もお盆法要の大変しい候と相成りました。七月三十日(日)仏婦行事墓地清掃に参加させて頂きまして有難く侍せでした。存仁寺仏婦の皆々様が、老いも若きも集い合い久しう振りの逢瀬に喜々と声かけ合いながら楽しく墓地の清掃を勤しみ、アット云う間に広い境内が美しくなり、とても清々しく、本年もこのご縁に逢わせて頂けたことに嬉しく有難く想いました。心地よい汗をかいた後、ご住職様からのプリン、西瓜に一同美味しく頂いて、とても癒され、尊い楽しい一時を過ごさせて頂きまして、厚く御礼申し上げます。健康で皆様と一緒に参加させて頂けること、このご縁に感謝し、益々ご恩報謝に務めさせ頂ける様と念じ上げます。御住職様坊守様も何かと大変ご多忙の中どうかお身体ご留意下さいまして、ご指導賜ります様によろしくお願ひ申し上げます。

落合登代子様よりのお手紙
頂戴いたしました。

合掌



7月29日、30日芸濃町仏教会
夏季法要が北神山西福寺様
会場でぎやかに勤修され
ました。入堂の後当該時住
職焼香、会長より懇志袋奉
納、焼香、町内法中による

「仏説阿弥陀経」のお勤めが行堂を交え堂内に響きました。初日は閑翁寺 米川光信師、翌日は西運寺 金信光英師が法話をされました。存仁寺門徒中懇志6万1500円ありがとうございました。



施設に入る

平成二十九年七月八日（土）晴れ



A group of people are practicing yoga on a tatami mat floor in a traditional Japanese room. They are in various yoga poses, including downward dog and warrior III. The room has sliding doors and a wooden floor.

7月22日午後1時から3時、午後5時から7時の2回に分けて「お寺でヨガ」が開催されました。

心を落ち着かせ、ゆっくり呼吸しながら無理なくストレッチ。お若い方からシニアまでくつろぎタイム。ホッとする時間をご一緒に。次回は9月30日(土)です、初めての方もどうぞご参加くださいね。

最近ご近所のKおばあちゃんを見なくなつた

どうしたんだろう、体調でも良くないのかな

旦那さんを亡くしてから、一変に氣弱な姿に

おれの前で写真に撮つたあの日が懐かし

卷之三

三國志

最近台が見ない、入院でも、この辺りか。

庭仕事の元気な隣りのおばちゃんが云うには

「施設に入るだけ未だ良い、お金が無いと

入れないのよ、年金が少なく入寮費用にも満

たない人はダメ、それが現実よ」と言う。

一 アルバムを観ながら、懐かしさに浸る日々。



北海道札幌は、7月に入り最高気温が30度を超える日々が続き、明治23年以來の猛暑が続いています。北海道に住む私は未だかつて経験をしたことのない暑さを体験しています。ところで、この暑さに、我が家の庭の草花も一気に咲き乱れ、モデルの妻を相手にビデヲ写真に撮る顔に汗が吹き出します。お花の前で、ご近所のお年寄りをビデヲ写真に収めたり日々が懐かしく思い出され、アルバムのページを捲る時、あのおばあちゃんは、今どうして居るのだろう、Kさんは、Nさんは、と次から次へと思いが広がります。施設にでも入ったのだろうか、それとも入院でもしたのだろうかと心配になります。その施設に入ることは、中々難しい条件が有るので誰もが入れることは叶わないと云います。お花の前でビデヲ写真に収まつた、あの日々が懐かしいです。北海道大島義勝さん



落合登代子

枇杷熟るる 吾にもありし 黄金期
天の川 召されし亡夫も 渡りしか
強がりを 云へども独り 星会う夜
藤椅子に 座して過去あり 今のあり

門徒衆 集いて笑顔の墓地清掃